

壁掛けユニット

SU-WHS1

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

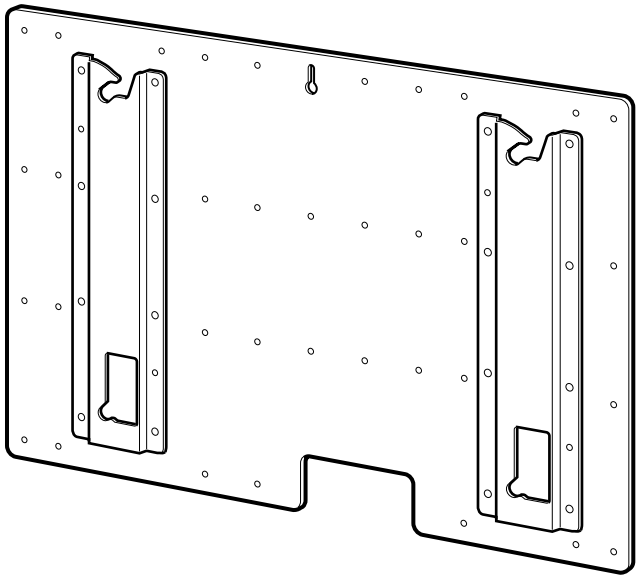
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

この壁掛けユニットは指定機器専用です。下記指定機器以外には使わないでください。
指定機器：フラットパネルカラーテレビ（KZ-42HS500）

危険

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。



Sony Corporation © 2001 Printed in Japan

警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかしまちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味
取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる場合があります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

火災

感電

禁止

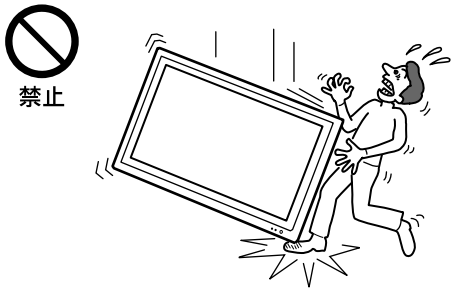
危険

火災

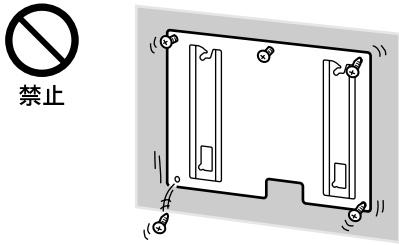
感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・破裂により死亡や大けがの原因となります。

- 取り付け工事は専門業者に依頼する
また取り付けのときは幼児を遠ざける
- 専門業者以外の人に取り付けを行うと、以下のようなことがおこります。
- 地震などがおきたときに、ディスプレイユニットの落下による打撲や骨折など大けがの原因となります。
 - 強度の弱い壁や、平面でなかったり垂直でない壁に取り付けた場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。
 - 壁との取り付けがもろい場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。



取り付け手順に従って、しっかり取り付ける
ネジがゆるんでいたたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下し、けがや破損の原因となります。壁の材質にあったネジ（7本以上）で、しっかり固定してください。



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様相談センターへ

●ナビダイヤル

0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）

●携帯電話・PHSでのご利用は

03-5448-3311

土・日・祝日

●Fax

0466-31-2595

9:00～17:00

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/
この説明書は再生紙を使用しています。

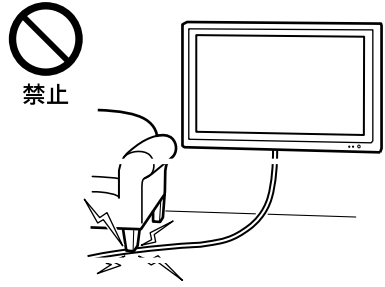
危険

火災

感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・破裂により死亡や大けがの原因となります。

電源映像ケーブルを挟まないようにする
電源映像ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



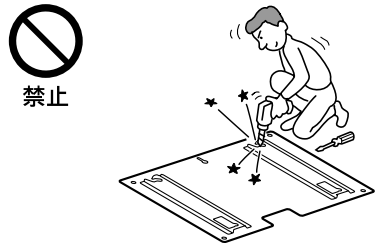
警告

火災

感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・転倒により死亡や大けがの原因となります。

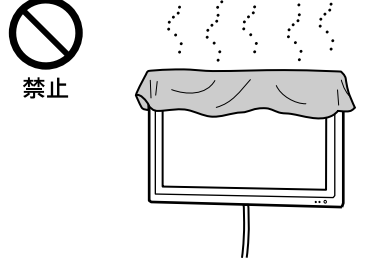
取り付け部品の分解、改造、変更は行わない
壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となることがあります。



ディスプレイユニットの移動や取り外しは、専門の業者に依頼する
専門業者以外の人が移動や取り外しを行うと、ディスプレイユニットが落下し、けがや破損の原因になることがあります。また、移動や取り外しは、必ず2人以上で行ってください。

指定機器以外のものを掛けない
この壁掛けユニットは指定機器専用です。指定機器以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

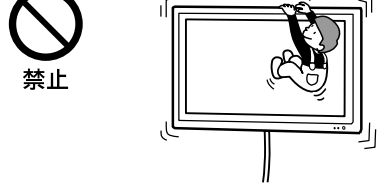
ディスプレイユニットの通風孔をふさがない
ディスプレイユニットを設置したとき、布などをかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



ディスプレイユニット以外の荷重を掛けない
落下によるけがや破損の原因となることがあります。



ディスプレイユニットに寄りかかったり、ぶら下がったりしない
ディスプレイユニットが外れ、下敷きになり大けがの原因となることがあります。

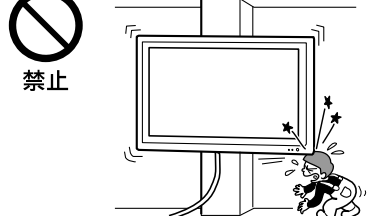


注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

取り付けるときには、手や指を傷つけないように注意する
壁掛けユニットやディスプレイユニットを取り付けるときに、手や指を傷つけないようにご注意ください。

ディスプレイユニットがはみ出すような取り付けはしない
壁掛けユニットを、柱など壁掛けユニットがはみ出してしまうような場所には取り付けないでください。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。



掃除やお手入れのときは、力をかけない
掃除やお手入れのときに、ディスプレイユニットの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。ディスプレイユニットの落下によるけがや破損の原因となります。

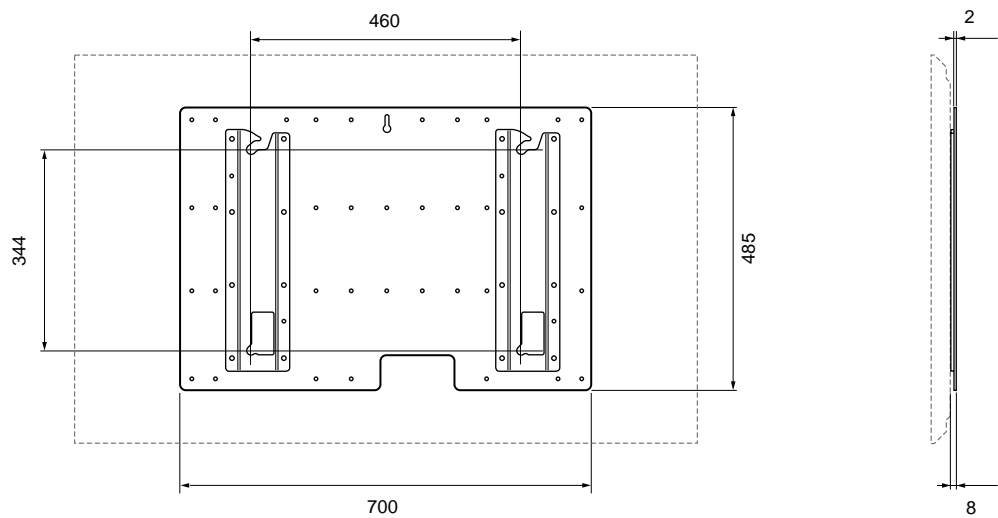
使用上のご注意

壁掛けユニットにディスプレイユニットを長期間取り付けてご使用されたときは、壁の材質によっては、ディスプレイユニットの放熱により、背面や上面にあたる壁面が変色したり、壁紙がはがれたりすることがあります。

主な仕様

単位：mm
質量：2.3kg
耐用重量：40.0kg（壁の強度とは別）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



破線は、ディスプレイユニットを取り付けた状態です。

壁掛けユニットを取り付ける

業者用



危険

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実に取り付けを行ってください。



注意

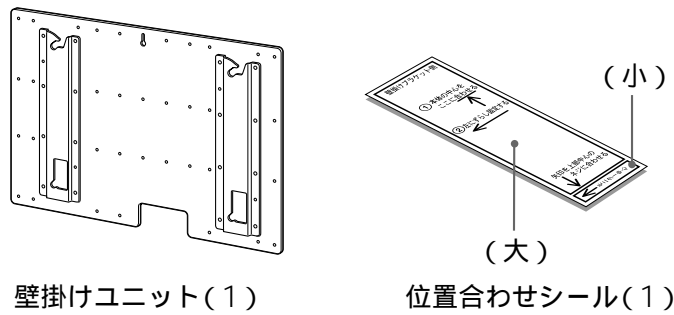
お客様へ

壁の中に300 フィーダー配線をすでに使っている場合は、壁の中の300 フィーダー配線を75 同軸配線に変更することをおすすめします。
止むを得ず300 フィーダー線を使用する場合は、設置工事を始める前に、ディスプレイユニットと壁の内にあるフィーダー線との距離を十分に確保できているか確認してください。また、雑音電波などの影響がでない場所などを事前に設置業者の方と御確認のうえ、工事を始めてください。

手順 1：取り付けに必要な部品を確認する

1 取り付ける壁の材質に合わせてネジ(7本以上)とドライバーを用意する。

2 梱包を開いて、付属品を確認する。



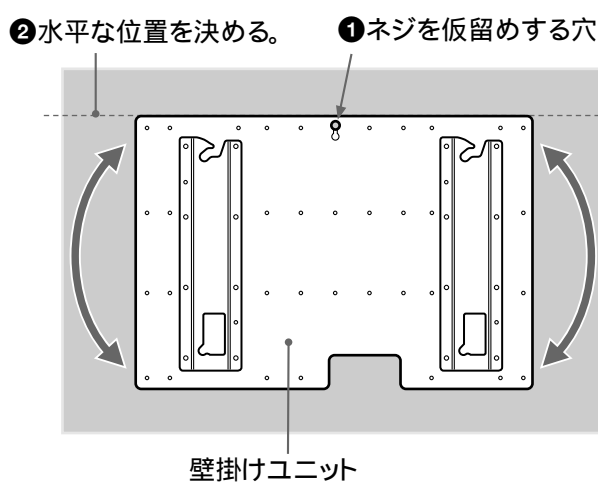
手順 2：壁掛けユニットを壁に取り付ける

1 壁掛けユニットを取り付ける位置を決める。

- ① 壁掛けユニットをネジで仮留めする。
- ② 水平になるように、取り付ける位置を決める。

ご注意

- 壁掛けユニットは、必ず天井より40cm以上離して取り付けください。
- 壁の材質にあったネジを必ず使ってください。

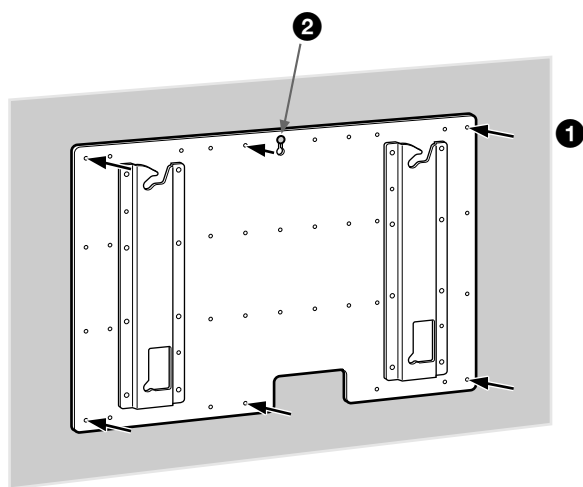


2 壁掛けユニットをネジ(6本以上)で固定する。

- ① 強度を確保するため、ゆるみがないようにしっかりとネジを固定する。
- ② 1で仮留めしたネジをしっかりと固定する。

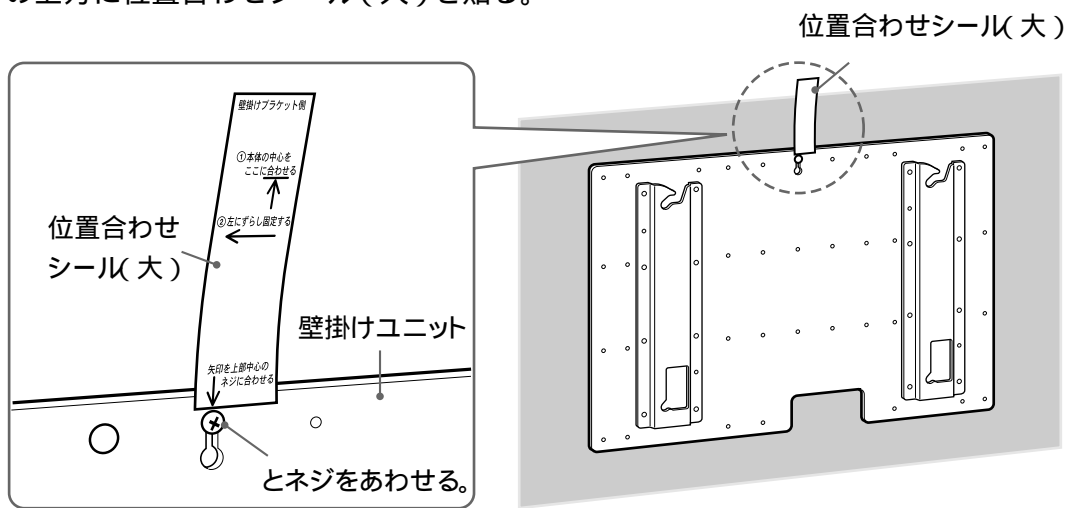
ご注意

- 使うネジ穴は、壁の構造によって選んでください。
- 壁の材質にあったネジを必ず使ってください。
- 壁掛けユニットが確実に壁に取り付けられていることを確認してください。



3 壁掛けユニットに位置合わせシール(大)を貼る。

1で仮留めしたネジの上方に位置合わせシール(大)を貼る。



手順 3：ディスプレイユニットを取り付ける

危険

すべての作業が終わるまで、電源映像ケーブルをデジタルAVユニットに接続しないでください。

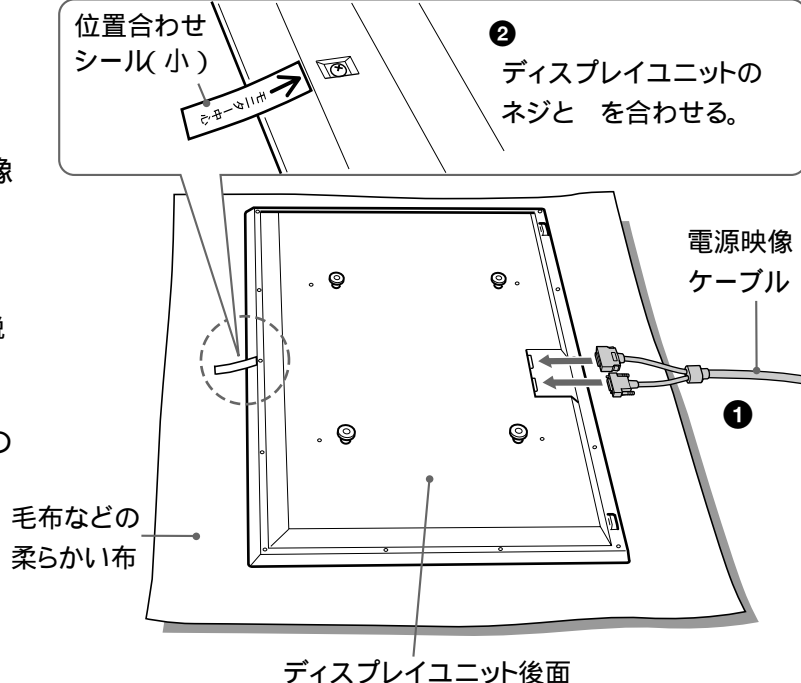
1 ディスプレイユニットに付属の電源映像ケーブルをディスプレイユニットにつなぐ。

① ディスプレイユニットの後面に電源映像ケーブルをつなぐ。

💡 ちょっと一言

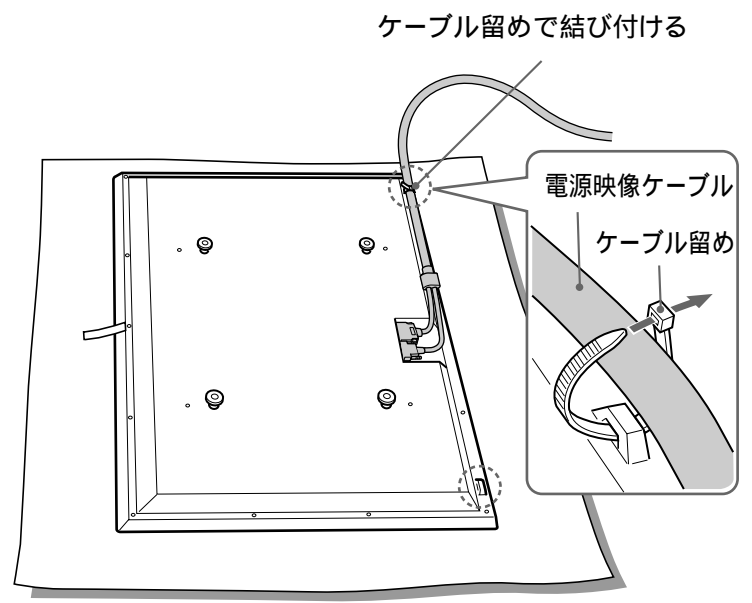
電源映像ケーブルの接続については、フラットパネルカラーテレビ(KZ-42HS500)の取扱説明書をご覧ください。

② ディスプレイユニットの後面中央上部のネジに合わせて位置合わせシール(小)を貼る。



💡 電源映像ケーブルをディスプレイユニットの後面に固定するには

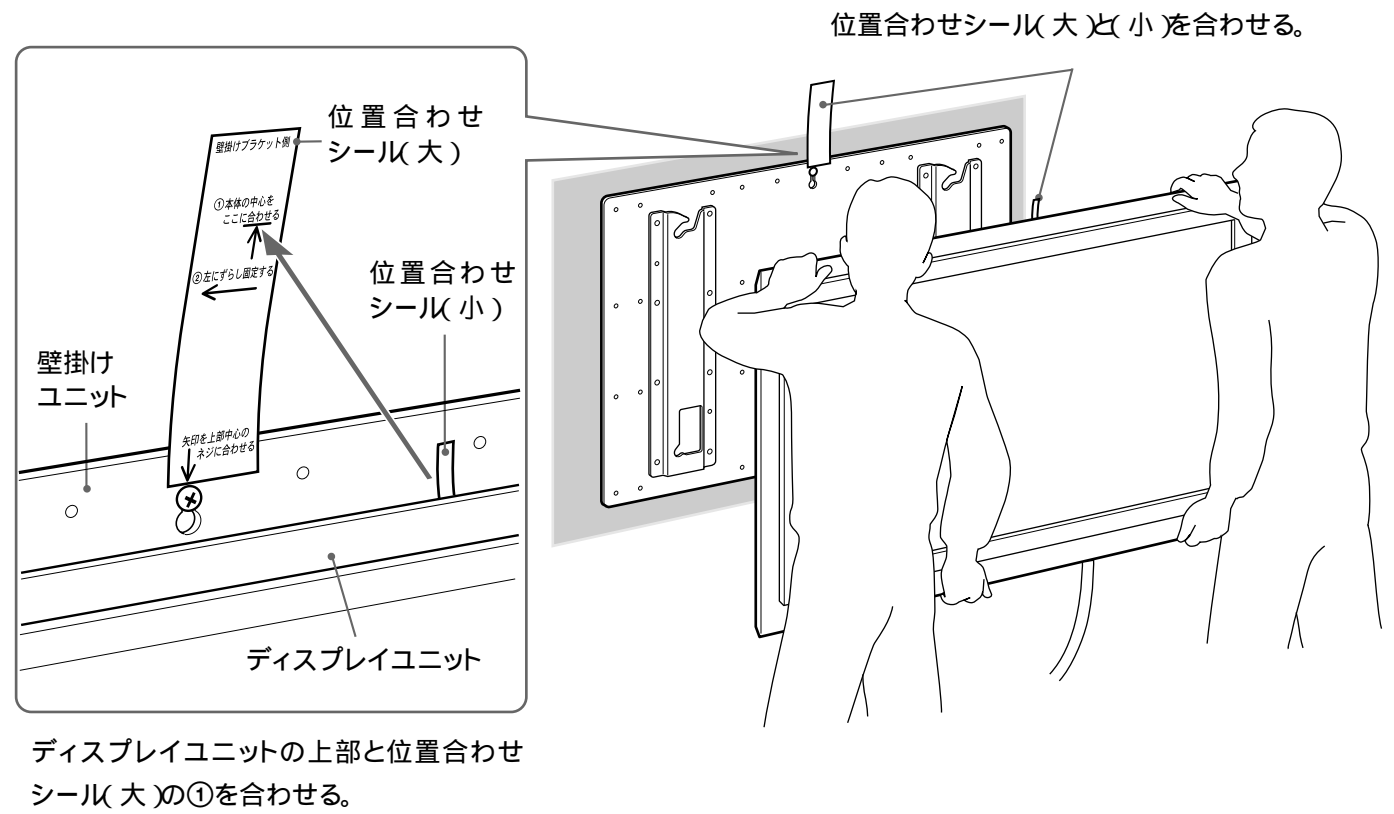
ディスプレイユニットに付属のケーブル留めをディスプレイユニットの後面の通し穴を通して、電源映像ケーブルを結び付ける。通し穴は左右2か所ありますので、どちらか都合の良いほうを使ってください。
ディスプレイユニットの通風孔をふさがないように、電源映像ケーブルは、ややゆるませて固定してください。



2 壁掛けユニットの位置合わせシール(大)とディスプレイユニットの位置合わせシール(小)を合わせる。

ご注意

- ディスプレイユニットは、必ず二人以上で持って移動させてください。
- ディスプレイユニットを取り付けるとき、ケーブル類を挟まないようにご注意ください。
- ディスプレイユニットを取り付けるとき、手や指を傷つけないようにご注意ください。

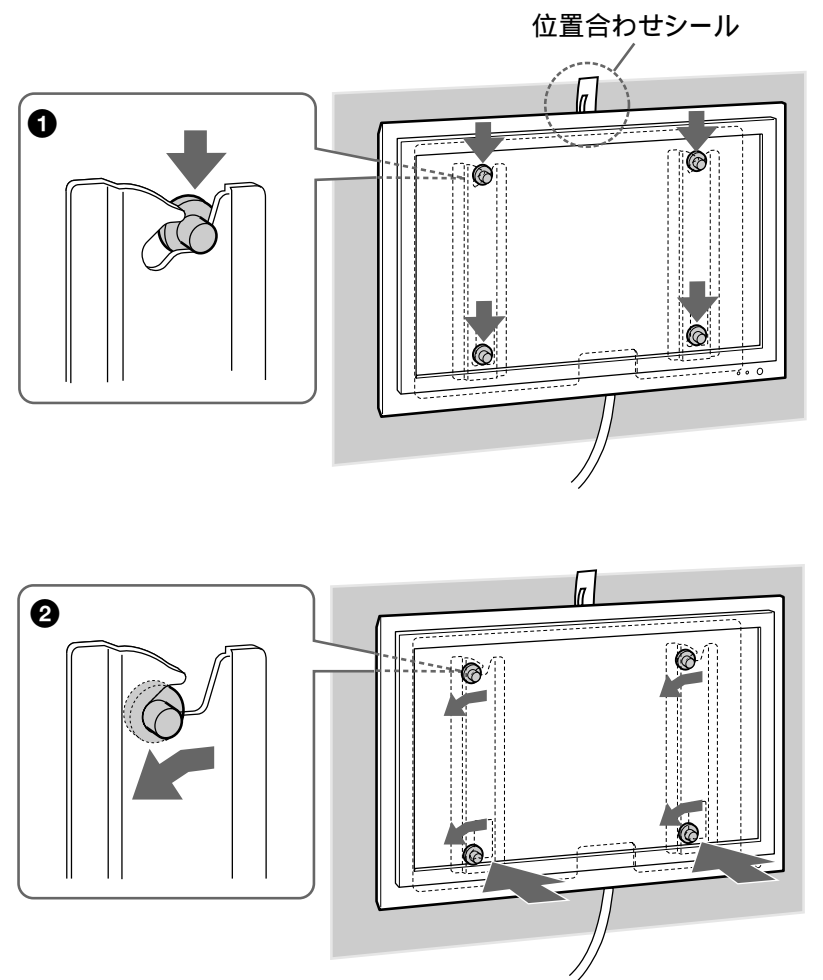


3 ディスプレイユニットを取り付ける。

- ① ディスプレイユニット上部の2つのフックを壁掛けユニットの上部の穴にはめる。
- ② ディスプレイユニットの下部を壁掛けユニットに押し当てながら、左にずらして固定する。
- ③ ディスプレイユニットの下を引っ張り、4つのフックがしっかりと穴にはまっていることを確認する。
- ④ 位置合わせシール(大)(小)をはがす。

警告

ディスプレイユニットの下を引っ張り、4つのフックがしっかりと穴にはまっていることを確認してください。



ディスプレイユニットを取り外すには

業者用

危険

ディスプレイユニットを取り外したり、移動したりするときは、必ず専門業者に依頼してください。

1 デジタルAVユニットから電源映像ケーブルを外す。

ご注意

電源映像ケーブルを外すときは、必ずデジタルAVユニットの電源コードを抜いてください。

2 ディスプレイユニットを二人以上で持ち、右にずらしてから上に持ち上げて取り外す。

ご注意

- ディスプレイユニットは、必ず二人以上で持って移動させてください。
- ディスプレイユニットを取り外すとき、ケーブル類を引っ掛けないようにご注意ください。
- ディスプレイユニットを取り外すとき、手や指を傷つけないようにご注意ください。

